

## 信託法学会

### 第3回大会記事

信託法学会第3回大会は、昭和53年6月3日（土）午前10時から、青山学院大学9号館3階931番教室において、つぎのとおり開催された。

#### 1 研究報告

つぎのようなテーマで、各々の研究が報告された。（報告順）

##### 1 日本所得税法における信託精神の欠如について

高千穂商科大学 長 穰氏

##### 2 公益信託の受託実務に係わる法律上の諸問題

三菱信託銀行 藤野忠彦氏

##### 3 証券代行業務における信託の役割について

中央信託銀行 吉田清見氏

##### 4 英国の信託合法化と日本の信託法制観

大阪学院大学 板橋菊松氏

#### 2 総会

四宮和夫理事長からつぎの事項について報告がなされ、満場一致で、各々承認された。

##### 1 報告事項

(イ)「信託法研究」第2号が発行されたこと

(ロ)国際標準逐次刊行物番号「ISSN 0385—8685」が附与されたこと

(ハ)昭和52年度の会計報告

(ニ)会員数787名であること（昭和54年3月現在791名）

##### 2 承認事項

(イ)昭和53年度予算の承認

(ロ)役員を選任

(a)中央大学法学部教授新井正男氏を理事に追加選任

(b)前信託協会会長福田久男氏に代って、新信託協会会長生野専吉氏が顧問に就任

##### 3 協議事項

第4回大会は、5月下旬または6月上旬頃、恒例により関西方面の大学を当番校とし、常務理事と関西在住の理事とが協議のうえ、決定されることとされた。（その後、

当番校は、田中實・森泉章両常務理事と関西在住の林良平・本間輝雄両理事の御尽力により、大阪市立大学と決定された。

### 3 懇親会

第3回大会終了後、午後6時頃から、青学会館において、会員多数の出席を得、懇親会が開かれた。四宮和夫理事長の挨拶に引き続き、青山学院院長大木金次郎氏、青山学院大学長保坂栄一氏の祝辞を頂き、本学会顧問板橋菊松氏の乾杯に始まり盛会のうちに終わった。

1979. 2. 1

(中野正俊記)